

命どっ宝！ 戦争はいらない！

・沖縄・南西諸島は今～ 進むミサイル要塞化 写真

・沖縄戦跡の遺骨救出活動の資料展示(杉山さんのお話もあります。)

2月3日(金) 11時～19時

2月4日(土) 10時～19時

<会場>

市川市八幡市民会館(全日警ホール)

第2展示室 (JR 本八幡駅北口より徒歩8分)

<入場無料>

辺野古の
埋め立て



沖縄では、辺野古新基地建設をはじめ、宮古島、石垣島など南西諸島の島々に自衛隊の基地が新しく作られたり、ミサイル要塞化が進んでいる。もし、戦争状態になってもどこにも逃げられない。その実態を示す。

<写真パネルは、東アジア共同体研究所より借用>

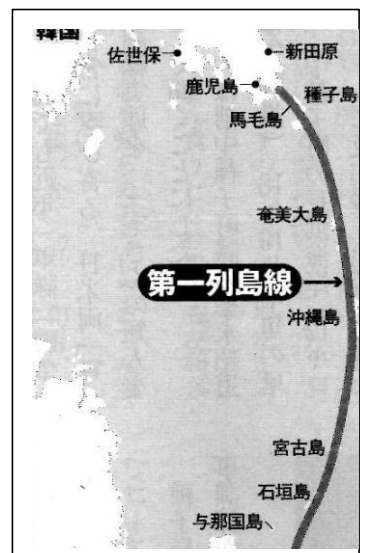
<写真左> 沖縄戦時に地形が変わるほど飛び交った砲弾の破片、銃弾に打ち抜かれた水筒、火炎放射器で焼き払われて溶けたガラス瓶と炭化したおにぎりや乾パン

・今も沖縄本島南部にひっそりと点在する戦争遺構と、遺骨救出活動を記録した写真パネルから現場の臨場を実感できます。

・遺骨救出活動で出土した砲弾の破片、火炎放射器で焼かれたモノなど戦争遺物に直接接触して「戦争」を肌で体感できます。

・ガマフヤーボランティア杉山さんのお話もあります。

・遺骨を含む土砂を基地建設の埋め立てに使うのは、あってはならない。



主催；写真展実行委員会/平和と民主主義をめざす全国交歓会 (ZENKO) 千葉
連絡先； 山口 090-8455-5352 ky1223a@gmail.com